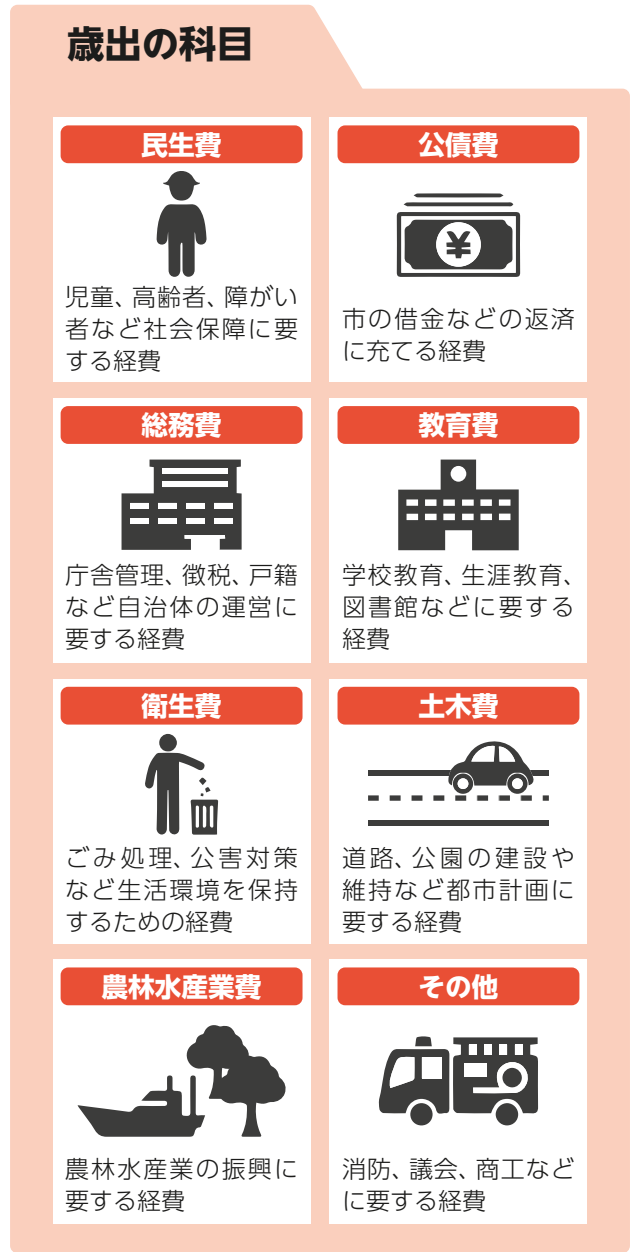




一般会計		歳出
総額		315億6897万1千円
民生費	153億5,684万8千円(48.6%)	
総務費	29億2,687万7千円(9.3%)	
教育費	21億8,526万6千円(6.9%)	
公債費	18億8,646万3千円(6.0%)	
衛生費	18億3,098万9千円(5.8%)	
農林水産業費	16億3,013万2千円(5.2%)	
消防・議会・商工・労働・その他	11億505万6千円(3.5%)	
土木費	46億4,734万円(14.7%)	

一般会計		歳入
総額		315億6897万1千円
国庫支出金	81億6,219万円(25.9%)	
市税	61億4,835万1千円(19.5%)	
地方交付税	56億1,567万2千円(17.8%)	
県支出金	51億206万5千円(16.1%)	
市債	20億7,218万円(6.6%)	
繰越金	17億9,731万3千円(5.7%)	
地方消費税交付金	14億2,752万8千円(4.5%)	
その他	12億4,367万2千円(3.9%)	



問い合わせ 財政課 ☎840-8120

糸満市の令和5年度当初予算が3月定例市議会で成立しました。ここではその概要をお知らせします。

一般会計・特別会計・公営企業会計を合わせた予算総額は、510億8,125万1千円で前年度の当初予算と比較して6.9% (33億633万6千円) の増となっています。その主な内容として一般会計が対前年度比6.1% (18億2,538万2千円) の増、特別会計では介護保険特別会計が対前年度比5.0% (2億3,972万円) の増および国民健康保険事業特別会計が対前年度比2.8% (2億2,314万4千円) の増などにより特別会計全体として対前年度比3.7% (4億9,226万5千円) の増、公営企業会計では、水道事業会計が対前年度比2.1% (4,441万8千円) の減、下水道事業会計が対前年度比55.7% (11億880万5千円) の増により公営企業会計全体として対前年度比22.9% (10億6,438万7千円) の増となっています。

令和5年度当初予算の主な事業		単位：千円
防災行政無線機能強化更新事業		10,835
出産・応援交付金事業		41,628
ホテル等立地推進事業		30,000
武富地区急傾斜地崩落対策事業		190,000
無人航空機（ドローン）導入事業		4,630
電子黒板整備事業（小学校）		59,210

令和4年度当初予算の主な事業		単位：千円
新型コロナワクチン接種体制確保事業		263,907
こども医療費助成事業		152,145
小学校ICT教育強化環境整備事業		58,810
中学校ICT教育強化環境整備事業		35,465
糸満市スポーツ観光交流拠点施設整備事業		62,876
ふるさと応援寄附制度推進事業		512,422

令和5年度糸満市一般会計・特別会計当初予算内訳 単位：千円

名称		令和5年度予算	令和4年度予算	比較	伸び率
一般会計		31,568,971	29,743,589	1,825,382	6.1%
特別会計	国民健康保険事業特別会計	8,234,813	8,011,669	223,144	2.8%
	介護保険特別会計	5,067,518	4,827,798	239,720	5.0%
	糸満漁港ふれあい公園事業特別会計	12,995	12,995	0	0.0%
	人材育成事業特別会計	10,981	11,473	△492	△4.3%
	土地区画整理事業特別会計	38,775	48,535	△9,760	△20.1%
	後期高齢者医療特別会計	506,792	467,139	39,653	8.5%
公営企業	水道事業会計	2,101,729	2,146,147	△44,418	△2.1%
	下水道事業会計	3,100,277	1,991,472	1,108,805	55.7%
	農業集落排水事業会計	438,400	514,098	△75,698	△14.7%
合計		51,081,251	47,774,915	3,306,336	6.9%

歳入 一般会計を目的別の事務事業で見ると、**議会費** 議会人件費の減により204万7千円(0.8%)の減額となっています。**総務費** 庁舎基幹設備等浸水対策事業、防災行政無線機能強化更新事業の皆増などがあるものの、糸満市観光文化交流拠点施設基金積立金費の減などにより1億6385万7千円(5.3%)の減額となっています。

民生費 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金により3278万3千円(1.7%)の減額となっています。**公債費** 長期債償還利子の減により3278万3千円(1.7%)の減額となっています。**教育費** 高嶺小学校移転改築事業などの減により4億1145万7千円(15.8%)の減額となっています。**消防費** 高規格救急自動車購入事業などの減、無人航空機(ドローン)導入事業の皆増により826万7千円(1.4%)の減額となっています。**土木費** 市営住宅建設事業、運動公園・体育施設機能強化事業などの増により、22億4268万5千円(93.3%)の増額となっています。**消防費** 高規格救急自動車購入事業などの減、無人航空機(ドローン)導入事業の皆増により826万7千円(1.4%)の減額となっています。**教育費** 高嶺小学校移転改築事業などの減により4億1145万7千円(15.8%)の減額となっています。**公債費** 長期債償還利子の減により3278万3千円(1.7%)の減額となっています。

歳入 一般会計の歳入において、財源別にみると、自主財源が87億8540万3千円で全体の27.8%、依存財源が227億8356万8千円で全体の72.2%となっています。款別では、国庫支出金が8.2%(6億1888万2千円)の増、市税が4.5%(2億6446万3千円)の増、地方特例交付金が84.7%(2451万7千円)の増、県支出金が5.7%(2億7685万1千円)の増となっています。

支給事業の減により7429万4千円(0.5%)の減額となっています。**衛生費** 出産・子育て応援交付金事業などの増により5152万6千円(2.9%)の増額となっています。**労働費** 前年度とほぼ同額となっています。**農林水産業費** 沖縄型耐候性園芸施設整備事業の増により1億8732万7千円(13.0%)の増額となっています。**商工費** 糸満ふるさと祭り推進事業、ホテル等立地推進事業等の増により3654万8千円(21.8%)の増額となっています。